

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスほっくらぼう				公表日	2025年2月25日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	3		様々な物の所在地をわかりやすく設置し整理整頓しなければならない。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	クールダウンの際、子ども達が落ちつけるように部屋を分けたり職員を配置している。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	2		職員全体でそのための時間を設けたり、意識を持って業務時間内にできるようにしないといけない。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1	3			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	前の月に活動内容を決めている。低学年向け、高学年向け等分かれたプログラムがある。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	2			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	必ず季節の行事を取り入れることで固定化せず、その季節に合った活動ができています。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスほっくらぼ				公表日	2025年2月25日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1	送迎のため次の日に行っているが、振り返りはできていない。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	4	0			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	近隣の放課後等デイサービスと連携を取っている。		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	0			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	4			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	3			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	3			
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	0			
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	4			
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	4			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		0			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスぶっきらぼう					公表日	2025年2月25日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0				
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0				
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	0	クリスマス会がとても盛り上がっていた。			
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	1				
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	0				
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0				
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0				
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	0				
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0				
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0				
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	0				
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1				
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	2				
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	1				
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	2				
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	1				
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0					

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスぶっくらぼう

公表日 2025年2月25日

利用児童数 18人

回収数 16

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	1			・通所している子供たちが、それぞれ活動にあったスペースを確保してくださっている。 ・室内でも、卓球や風船バレーを楽しめる。また、公園に連れて行って運動を楽しんでいます。 ・一軒家なので広く遊べてます。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	12	2		2		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	4		3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	1	1		・作業をする場所と身体を動かして活動する場所と分けていらっしゃるし、とても清潔が保たれていると思います。 ・冬場部屋があまり暖かくなかったため、空調をもう少し利かせて欲しいです。	・適切な温度調節はしっかり行っていきます。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	1	1	1	・本人の個性を理解し、必要なサポートを見極めて対応されています。 ・常にその子がやりたい事、興味がある事に向き合って一緒に取り組んでくれている。 ・発達障害はこういうもの、という固定観念ではなく、児童一人ひとりの発達障害の出方、個性への理解。	引き続き子どもたち一人ひとりの個性を尊重し、理解しながら接していくことを心がけます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	13	1		2		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	1		1		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11	1	1	3		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	2				
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	15	1			・以前は食わず嫌いで是有りませんが課題に興味が無いと見学するだけで参加していなかった事が多く有ったのですが、苦手な事も段階を経て体験させて下さったり、その日の状況に応じて活動させて下さっている事が嬉しいです。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	13	1		2	・他の放課後デイサービスさんとのイベントを開催したり多々交流が持たれてると思います。	
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15	1					
13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15				1		
14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	4	3	4	・子の特性に対してどのような対応したらお互いがより良い日々を過ごせるか理解したいと考えております。参考になる本を読んでも適時対応できずそのままになっているのでよりアドバイス等頂いたら嬉しいです。 ・保護者や学校に対しての研修等は増えたほうが良いと思う	研修会の開催や進路などの情報提供については課題であると認識しております。少しでもお役に立てる情報を発信できるように事業所として研修や関係機関との連携を強化していきたいと思っております。	

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスぶっくらぼ

公表日 2025年2月25日

利用児童数 18人

回収数 16

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
保護者への説明等	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができてきていると思いますか。	15	1			・HUGの利用 ・HUGアプリで毎回、写真付きの情報を送ってくださり、安心しています。		
	16 定期的な、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1	1				
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15		1		・親子共々、寄り添ってもらっていると信頼しています。		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされているか。	10	1	4	1	・季節イベントに、家族も参加させていただいて、他の保護者さんとも話し合える場を提供してもらっています。 ・保護者同士が交流できる機会は増えた方がよい ・保護者会などではないが、イベント時に家族も参加でき子どもの様子を見れたり、保護者の交流がもてるのは良いと思っています。		
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15				1	・LINEで情報共有できるので安心です。	
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	1			1	・心身が不安定な事が多いのでより気にかけて下さっており、適切に対応されていると思います。	
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15	1				・HUGの利用	
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	1					
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9	1		6	・すべてではないが一部が周知されている	必要な情報については、適切な周知を行っています。	
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8			8			
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14		1	1			
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12		1	3			
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	15		1		・まずスタッフさんの対応が素晴らしいと思います。その日の子どもの状況に合わせて適切に対応して下さっているので（子がわりと繊細なようで）安心して通えているようです。		
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	15	1	1		・自宅では調理をしたり、積極的な面が全くみられないので、活動に参加する導入の仕方を工夫されているのだと思います。活動を非常に楽しんでいる話を伺えるのでとても驚いています。そしてゴンちゃんに会えるのもとても楽しみにしています。		
	29 事業所の支援に満足していますか。	15			1	・通常時も、短時間利用にも関わらず、楽しめる事を見つけてくれたり、長期休みの時にも、外出し活動をして、家庭では楽しめない活動が出来ていると思う。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスぷっきらぼう				公表日	2025年2月25日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	0			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	1	3		様々な物の所在地をわかりやすく設置し整理整頓しなければならない。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	0			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	0	クールダウンの際、子ども達が落ちつけるように部屋を分けたり職員を配置している。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	2	2		職員全体でそのための時間を設けたり、意識を持って業務時間内にできるようにしないといけない。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	4			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	1	3			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	0	前の月に活動内容を決めている。低学年向け、高学年向け等分かれたプログラムがある。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4	0			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	0			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	2			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	0			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4	0			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	0	必ず季節の行事を取り入れることで固定化せず、その季節に合った活動ができています。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスほっくらぼ				公表日		2025年2月25日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点			
供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4	0					
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	0					
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	1	送迎のため次の日に行っているが、振り返りはできている。				
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4	0					
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	0					
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	4	0					
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	0					
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	0					
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	0	近隣の放課後等デイサービスと連携を取っている。				
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4	0					
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	4					
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	3					
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	3					
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	0					
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	4					
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	0					
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	4					
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。		0					
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	0					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスぶっきらぼう			公表日	2025年2月25日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	0	クリスマス会がとても盛り上がっていた。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	1		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	0		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	0		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4	0		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4	0		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	1		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	2		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	3	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	2		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	3	1		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	0			